

# GUIからのCSM診断ファイルの生成

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[CSM診断ファイルの生成手順](#)

[一般的な診断ファイル](#)

[一般的な診断ファイルの生成](#)

[ライト診断ファイル](#)

[ライト診断ファイルの生成](#)

[ビデオ](#)

## 概要

このドキュメントでは、GUIからCisco Security Manager(CSM)の診断ファイルを生成する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Security Manager(CSM)

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## CSM診断ファイルの生成手順

診断ファイルは、CSMのシステム設定情報です。これらのファイルは、Cisco TACがCSMの問題を診断する際に役立つように収集されます。

CSMで生成できる診断ファイルには、一般診断ファイルとライト診断ファイルの2種類があります。

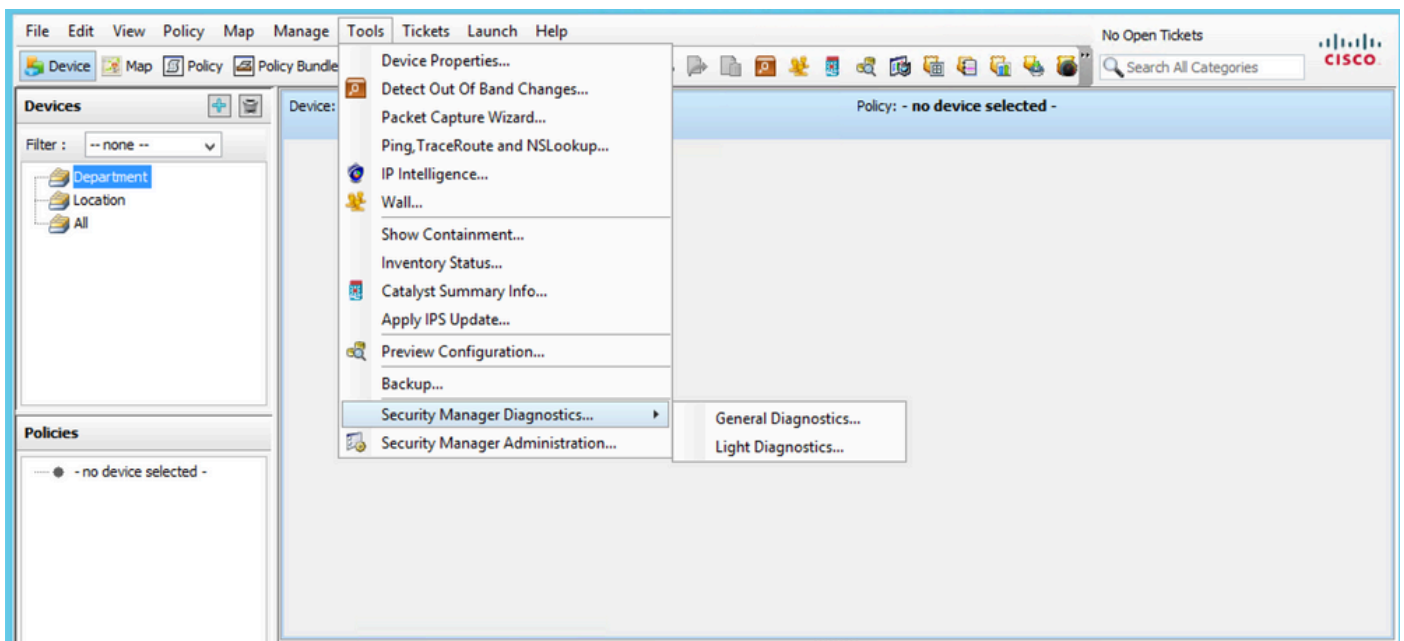
## 一般的な診断ファイル

一般診断ファイル(CSMDiagnostics.zip)には、次のファイルと情報が含まれています。

- コンフィギュレーション ファイル
- Apacheの設定およびログファイル
- Tomcatの設定およびログファイル
- インストール、監査、および操作のログファイル
- CiscoWorks Common Services Registryサブツリー  
([HKEY\_LOCAL\_MACHINE][SOFTWARE][Cisco][MDC])
- Windowsシステムイベントおよびアプリケーションイベントログファイル
- ホスト環境情報 ( OSのバージョンとインストール済みのサービスパック、RAMの容量、すべてのボリュームのディスク領域、コンピュータ名、仮想メモリサイズ )

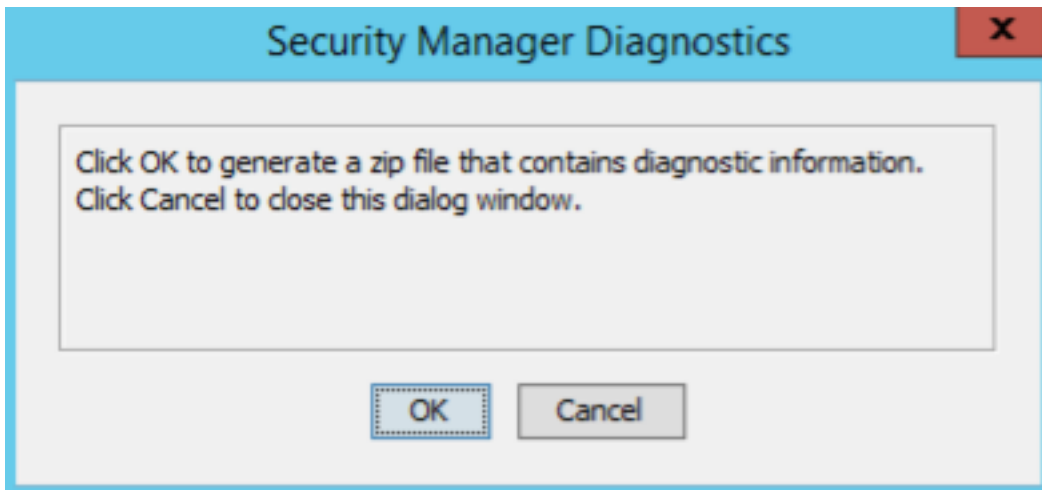
## 一般的な診断ファイルの生成

1) CSM Configuration Managerから、[Tools] > [Security Manager Diagnostics] > [General Diagnostics] に移動し、これをクリックします。



CSM Configuration Manager

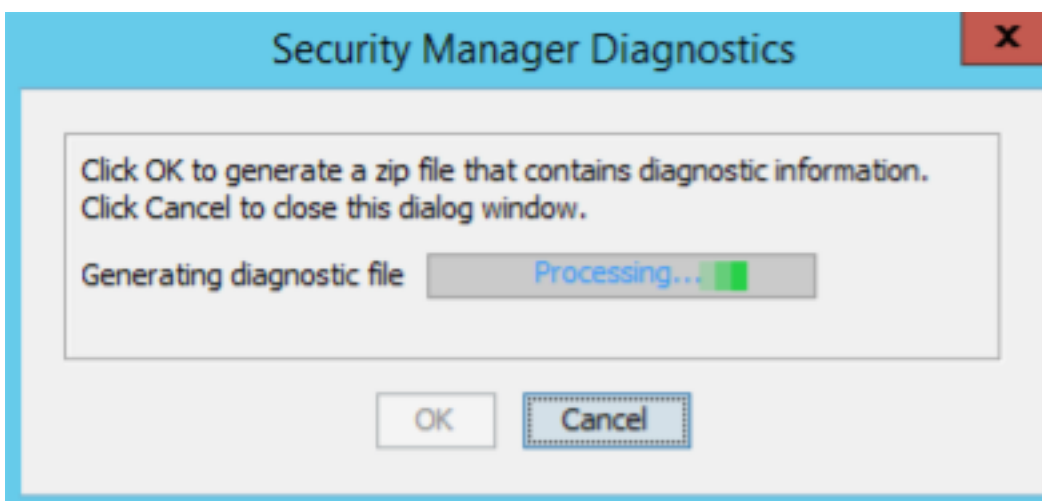
2)次のダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。



生成 - 1

CSMの一般的な診断ファイルの

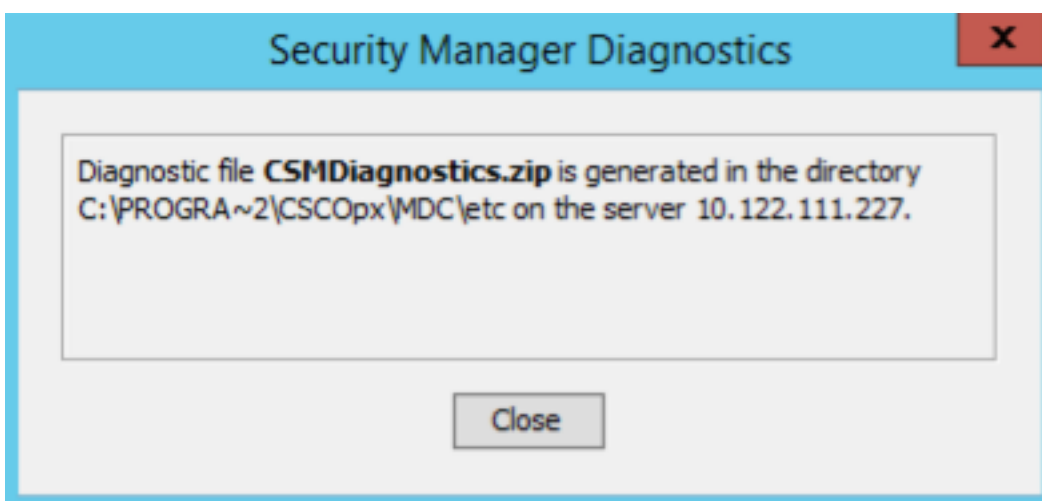
3)ダイアログウィンドウに、General Diagnosticファイル生成のステータスが表示されます。



生成 - 2

CSMの一般的な診断ファイルの

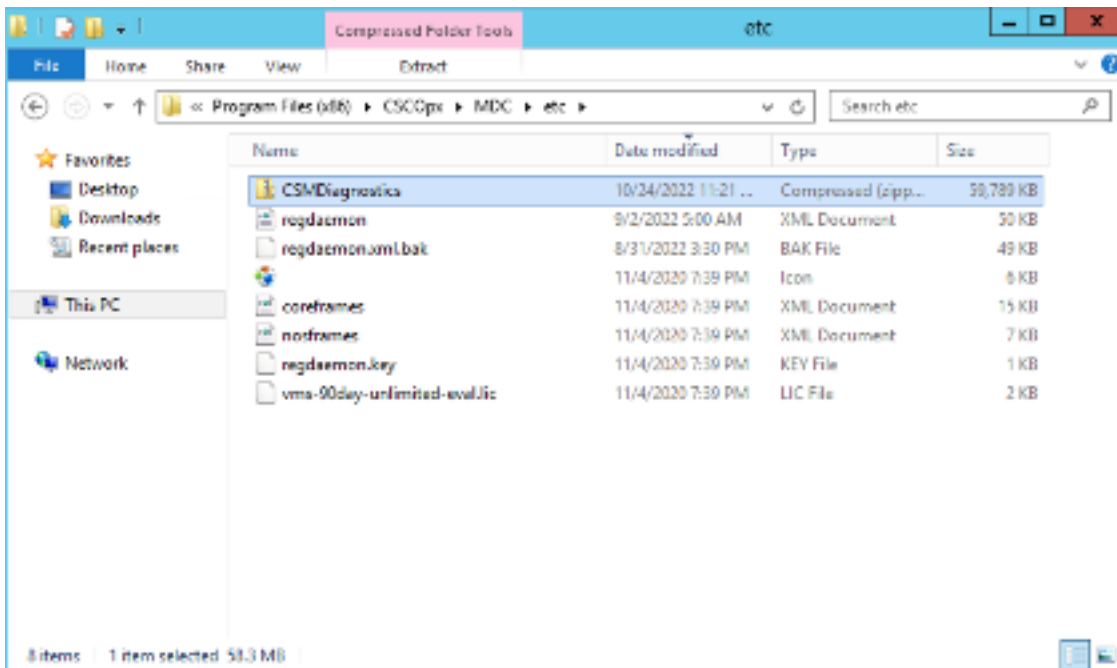
4)生成が完了すると、ダイアログボックスにファイル名とファイルが存在するWindows Server上のディレクトリが表示されます。



生成 : 3

CSMの一般的な診断ファイルの

5)ディレクトリ内のファイルを検索します。



CSMの一般的な診断ファイルの場所

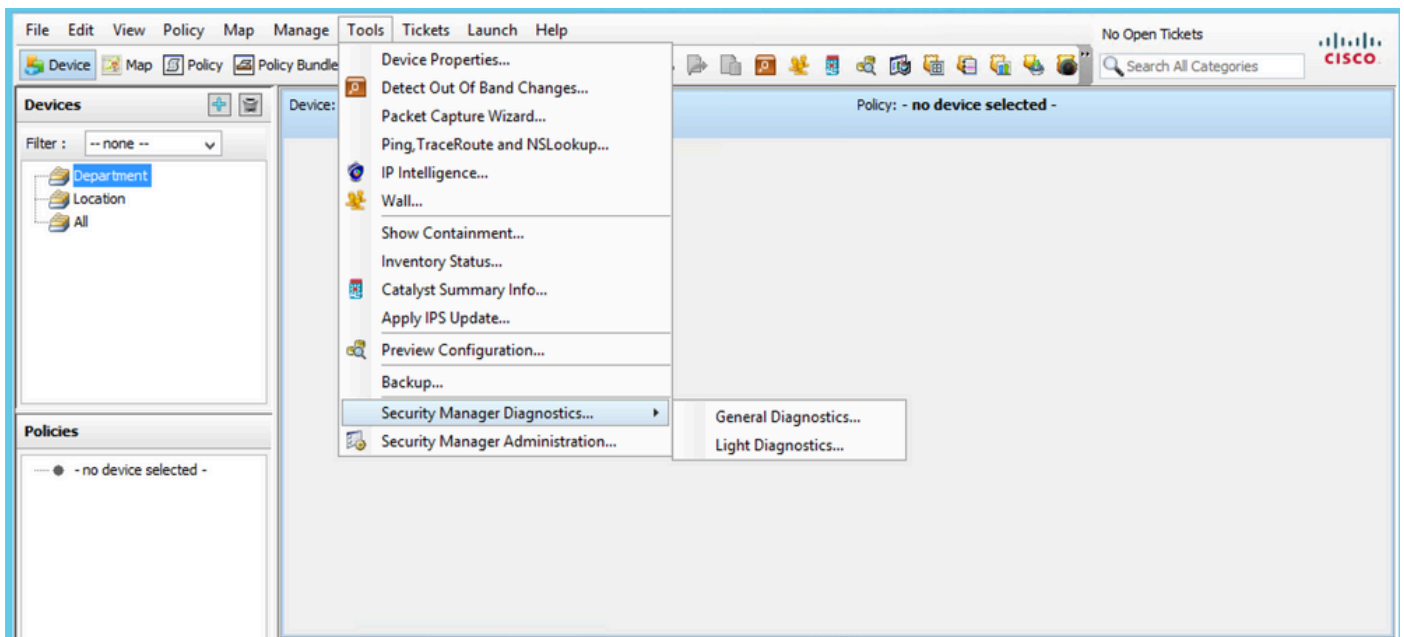
イルの場所

## ライト診断ファイル

ライト診断ファイル(CSMDiagnostics\_light.zip)には、汎用診断ファイル(CSMDiagnostics.zip)のサブセットが含まれているため、ファイルは小さく、より高速に生成されます。

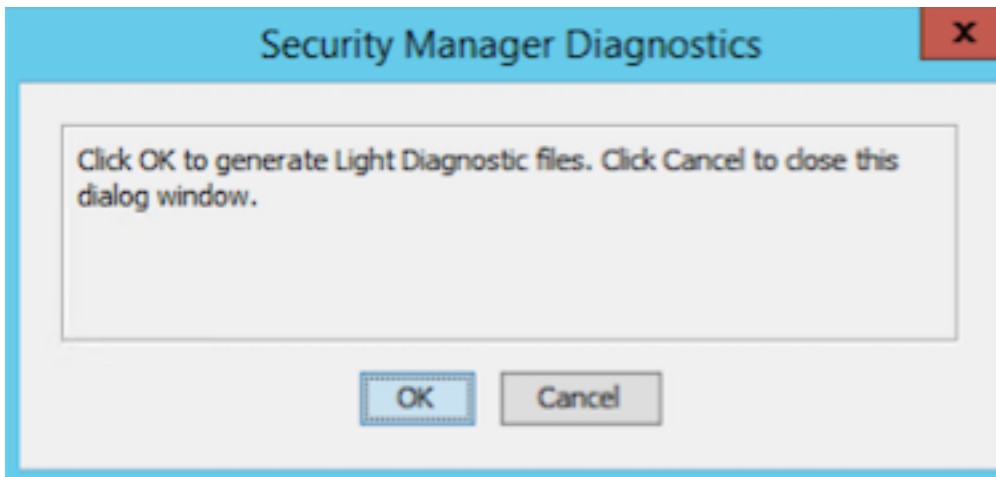
## ライト診断ファイルの生成

1) CSM Configuration Managerから、[Tools] > [Security Manager Diagnostics] > [Light Diagnostics] に移動し、これをクリックします。



CSM Configuration Manager

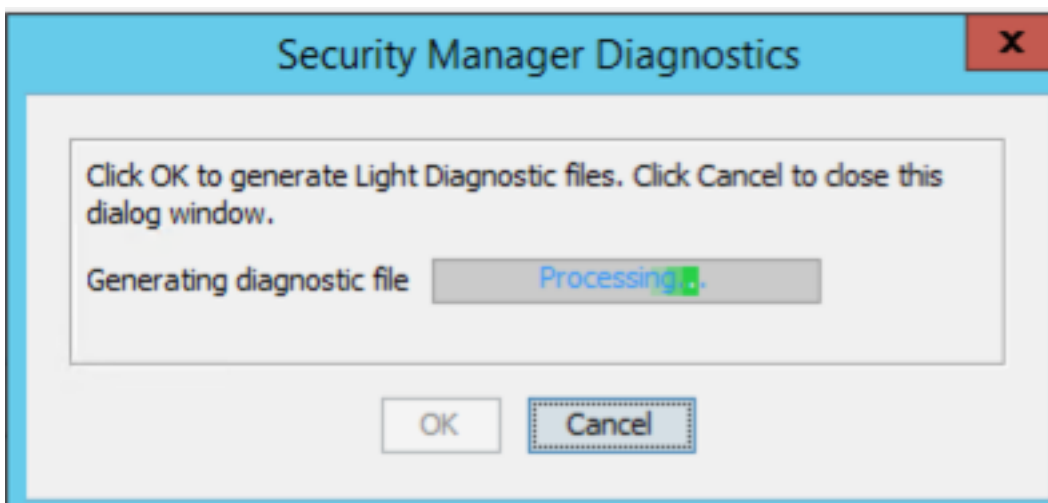
2)次のダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。



CSM Light Diagnostic File

Generation - 1

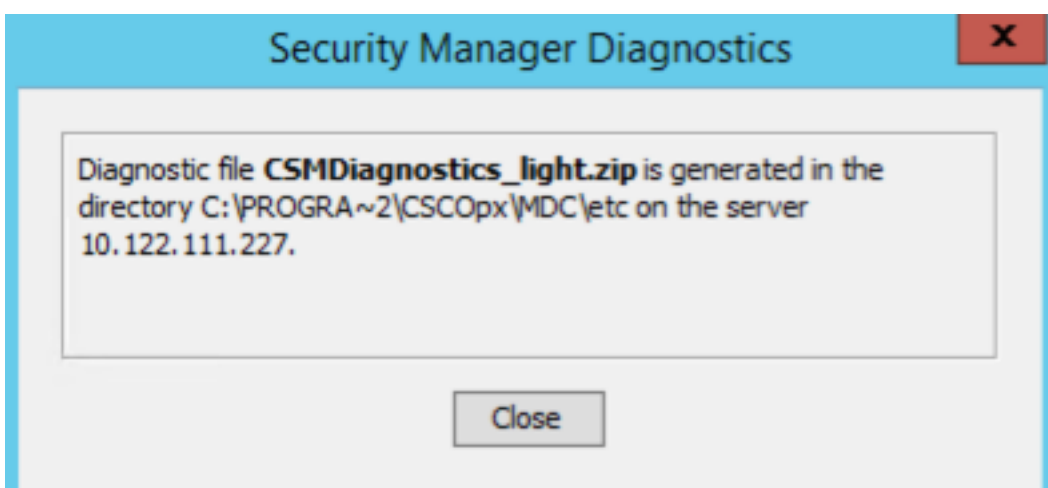
3)ダイアログウィンドウに、Light Diagnosticファイルの生成ステータスが表示されます。



CSM Light Diagnostic File

Generation - 2

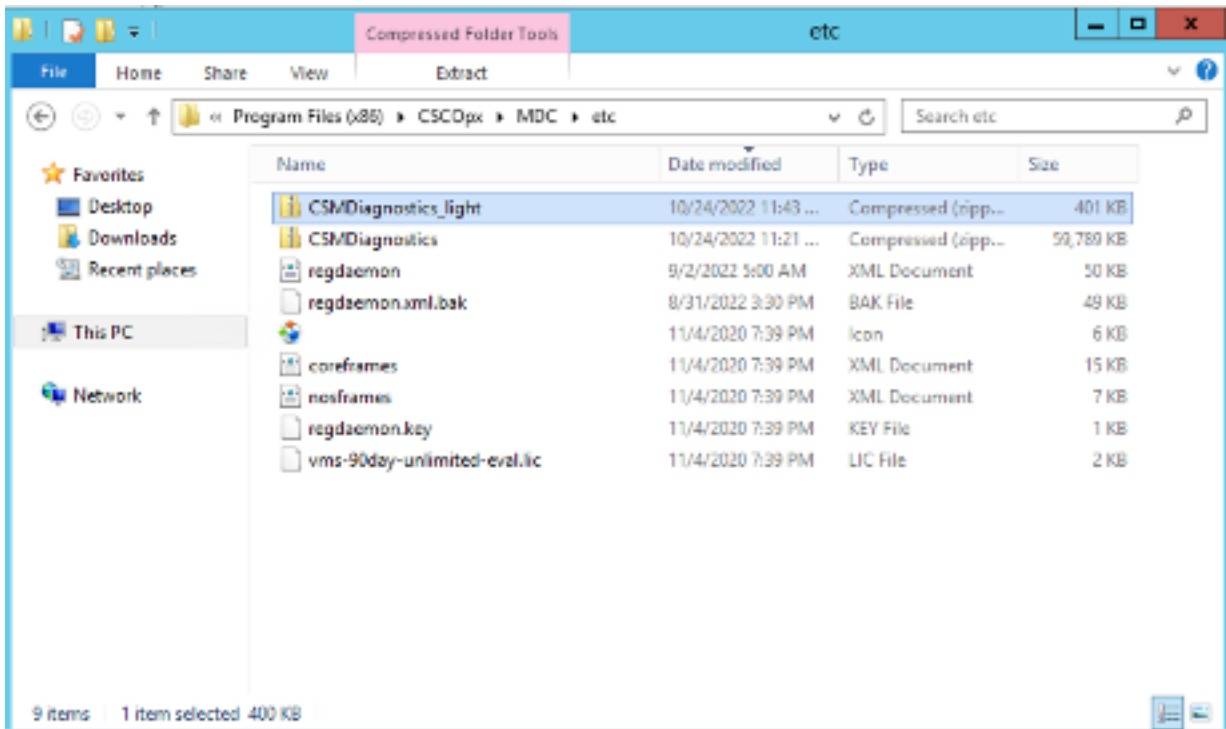
4)生成が完了すると、ダイアログボックスにファイル名とファイルが存在するWindows Server上のディレクトリが表示されます。



CSM Light Diagnostic File

Generation - 3

5)ディレクトリ内のファイルを検索します。



CSMライト診

断ファイルの場所

## ビデオ

このビデオでは、CSMの診断ファイル生成プロセスを示します。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。